「創造アイデアロボットコンテスト」実施要項

1 趣旨

技術・家庭科で習得した知識・技術を生かし、ロボットの設計、製作を通してつくる喜びや仲間と共同して競技する喜びを味わう機会とする。また、発表を通して、他校生徒との交流を図り、合わせて知識・技能の向上を図る。

2 主催

栃木県中学校教育研究会 技術·家庭科部会

3 日時

令和6年11月3日(日·祝)

4 開催場所

さくら市立氏家中学校 体育館

5 参加資格

栃木県中学校に在籍する生徒で、 校長が参加を認めたものとする。

6 競技部門

- (1) 基礎部門「Let's collect, carry, and load! (集め、運べ、積み込もう)」 中学校技術・家庭科の授業の基礎的・基本的な知識や技能で製作できるロボットの部門。
- (2) 制御部門「Mission is "整地!" by プログラムカー」
 中学校技術・家庭科の授業の基礎的・基本的な知識や技能で参加できるロボットとプログラミングの部門。
- (3) 応用・発展部門「メッセージタワー2」 中学校技術・家庭科で学んだ知識や技能を最大限に発揮して製作されたロボットの部門。
- (4) パフォーマンス部門

ダンスや機能など、対戦競技型にとらわれないオリジナルロボットのパフォーマンスを発表する。

※競技内容の詳細については、

全日中Webページ http://www.ajgika.ne.jp/~robo/ を参照のこと。

なお、パフォーマンス部門の詳細は公表されておりません。また、PRカード等の書式も掲載されておりません。全国のページに掲載されましたらば、栃木県のWebページの方にも掲載します。(令和6年8月19日(月)現在)

7 審査基準について

製作されたロボットの機構・機能・加工精度・創意工夫や操作技術、チームワーク等を審査し、 試合の勝敗を加味しつつ審査をするものとする。また、競技部門により特性が異なるため、審査項 目及び配点を部門毎に決定する。

8 表彰

- ·各競技部門において、「優勝」「準優勝」「第3位」(2チーム)に賞状を授与する。
- ・上記の他、審査表彰として、競技部門毎に

「アイデア賞(県教育長賞)」「テクニカル賞(県技・家部会長賞)」「敢闘賞(審査員特別賞)」 の3賞を授与する。

なお、<u>各部門の「アイデア賞」「テクニカル賞」「敢闘賞」を受賞したチームが、栃木県代表とし</u>て関東大会への出場権を得ることができる。

9 申し込み方法

申込書(EXCELデータ)を作成し、応諾書をPDFファイル化したうえで、運営担当へメールで送付する。その際、ファイル名を以下のルールに則して付けること。結果として、添付する2つのファイル名は同じとなる。また、送信の際、他のメールとの混乱を避けるため、件名もしくは表題を「栃木県ものづくり教育フェア申し込み(〇〇学校)」として送信すること。なお、応諾書の原本に関しては、当日受付に提出すること。

〇添付するファイル名(PDF・EXCEL共通)のルール 以下のルールに従ってファイル名を付けること。

2(半角)_部門名_学校名_校内ランキング(半角数字)

例:例:2_制御_山前_1

※注意点

- 「部門名」は、「基礎」「制御」「応用」「パフォーマンス」のいずれかを記入する。
- ・「校内ランキング」で1チームしか参加しない場合には、「1 (半角数字)」を記入する。
- ・2人以上で参加する場合、応諾書は必ず1つのファイルにまとめる。
- ・最初の「2(半角)」は忘れずに入れる。この番号で大会事務局は部門を判別している。
- ・ファイル名中の「_」は、半角アンダーバー。
- 〇申し込み締切 令和6年10月11日(金)

10 その他

- ○競技参加者は、教員引率の場合にのみ日本スポーツ振興センターの保険対象となる。
- ○参加生徒及び引率職員の派遣等に係る費用は、本部会では負担しない。
- ○組み合わせ表などを、10月18日(金)以降にメール配信する。その際、各チームのエントリー No.を確認しておくこと。
- 〇大会当日には以下の物を持参し、受付で提出すること。
 - 参加者全員分の応諾書原本
 - ・PRカード8部(左上のエントリーNo.欄への記入を忘れずに)
- 〇上履き、下足入れを持参すること。引率の方も上履きをご持参ください。
- 〇栃木県大会の各種様式は、県技・家部会Webよりダウンロードをお願いします。

URL https://tochigi-gika.com

11 申込および問い合わせ先

ロボコン運営担当 さくら市立氏家中学校 若色 賢司 〒329-1311 さくら市氏家3243 TEL:028-682-2204 FAX:028-682-0379 メール jh-ujiie@sakura-ednet.jp